

# 2024 年度北海道大学高等教育研修センター

## FD 部門研修実績

2024 年 5 月

10 日(金)

授業を構造化する: 学生のやる気を高める授業づくり

・対象者: 高等教育機関関係者

・参加者数: 32 人

・参加機関: 11

21 日(火)

ループリック作成: ブレないパフォーマンス評価を目指す

・対象者: 高等教育機関関係者

・参加者数: 17 人

・参加機関: 8

24 日(金)

大学教職員のための業務用英会話

・対象者: 高等教育機関関係者

・参加者数: 12 人

・参加機関: 4

25 日(土)

研究教育に役立つプロジェクトマネジメントスキル

・対象者: 高等教育機関関係者

・参加者数: 22 人

・参加機関: 4

28 日(火)

シリーズ「生成 AI と教育研究活動」①

・対象者: 高等教育機関関係者

・参加者数: 192 人

・参加機関: 51

2024 年 6 月

7 日(金)

フォーマットを活用した英語メールライティング(基礎)

・対象者: 高等教育機関関係者

・参加者数: 22 人

・参加機関: 5

13 日(木)

PBL 授業をワンランクアップするための実践共有

- ・対象者: 高等教育機関関係者
- ・参加者数: 4 人
- ・参加機関: 3

14 日(金)

Teaching in English: 国際化に対応するための基本

- ・対象者: 高等教育機関関係者
- ・参加者数: 11 人
- ・参加機関: 3

27 日(木)

シリーズ「生成 AI と教育研究活動」②

- ・対象者: 高等教育機関関係者
- ・参加者数: 139 人
- ・参加機関: 53

2024 年 7 月

10 日(水)

ループリックをブラッシュアップする

- ・対象者: 高等教育機関関係者
- ・参加者数: 3 人
- ・参加機関: 3

12 日(金)

教育における異文化コミュニケーション

- ・対象者: 高等教育機関関係者
- ・参加者数: 4 人
- ・参加機関: 3

17 日(水)

伝わるプレゼンテーションの基本(事務職員向け)

- ・対象者: 高等教育機関に所属する事務職員
- ・参加者数: 7 人
- ・参加機関: 5

23 日(火)

ハラスメントを起こさないための職場マネジメント

- ・対象者: 高等教育機関に所属する事務職員
- ・参加者数: 17 人
- ・参加機関: 7

24 日(水)

シリーズ「生成 AI と教育研究活動」③

・対象者: 高等教育機関関係者(大学院生含む)

・参加者数: 111 人

・参加機関: 31

30 日(火)

職場の多様性を活かす異文化コミュニケーション

・対象者: 高等教育機関関係者

・参加者数: 5 人

・参加機関: 4

8 月

19 日(月)

基礎からしっかり学ぶシラバス作成法

・対象者: 高等教育機関関係者(大学院生含む)

・参加者数: 14 人

・参加機関: 6

20 日(火)

現場で活かせるファシリテーション

・対象者: 高等教育機関関係者(大学院生含む)

・参加者数: 25 人

・参加機関: 10

21 日(水)

現場で活かせるコーチング

・対象者: 高等教育機関関係者(大学院生含む)

・参加者数: 23 人

・参加機関: 8

27 日(火)

発達障害のある学生への対応のコツ～困難を抱える学生へのかかわりと外部支援について

・対象者: 高等教育機関関係者、高等学校教職員

・参加者数: 137 人

・参加機関: 46

29 日(木)

シリーズ「生成 AI と教育研究活動」④

・対象者: 高等教育機関関係者(大学院生含む)

・参加者数: 127 人

・参加機関: 37

9月

6日(金)～7日(土)

北海道 FSDS フォーラム 2024

- ・対象者:教育機関関係者及び一般
- ・参加者数:154人
- ・参加機関:51

12日(木)

北大 OEC10 周年記念フォーラム 2024

- ・対象者:高等教育機関関係者
- ・参加者数:109人
- ・参加機関:37

18日(水)

シリーズ「生成 AI と教育研究活動」⑤

- ・対象者:高等教育機関関係者(大学院生含む)
- ・参加者数:108人
- ・参加機関:45

25日(水)

ハイブリッド型授業をはじめよう:授業デザインツールキットを活用した授業設計

- ・対象者:高等教育機関に所属する教員
- ・参加者数:7人
- ・参加機関:5

27日(金)

ハラスメントを生まないコミュニケーション

- ・対象者:高等教育機関関係者(大学院生含む)
- ・参加者数:109人
- ・参加機関:32

10月

22日(火)

Presentation Skills for Higher Education

- ・対象者:高等教育機関関係者(大学院生含む)
- ・参加者数:15人
- ・参加機関:1

28日(月)

大学教職員のための業務用英会話

- ・対象者:高等教育機関関係者
- ・参加者数:11人

・参加機関:3

11月

1日(金)~2日(土)

第41回北海道大学教育ワークショップ

・対象者:採用されて5年未満の教員

・参加者数:19人

・参加機関:1

7日(木)

フォーマットを活用した英語メールライティング(基礎)

・対象者:高等教育機関関係者(大学院生含む)

・参加者数:15人

・参加機関:3

14日(木)

ループリック作成:ブレないパフォーマンス評価を目指す

・対象者:高等教育機関関係者(大学院生含む)

・参加者数:6人

・参加機関:5

19日(火)

シリーズ「生成AIと教育研究活動」⑥

・対象者:高等教育機関関係者(大学院生含む)

・参加者数:165人

・参加機関:45

20日(水)

ハラスメントを起こさないための研究室マネジメント

・対象者:高等教育機関に所属する教員

・参加者数:8人

・参加機関:3

21日(木)

Teaching in English~成功するための戦略

・対象者:高等教育機関関係者(大学院生含む)

・参加者数:16人

・参加機関:5

12月

4日(水)

「セルフ・リーダーシップ」を活かした教育者としてのキャリアデザイン

- ・対象者：高等教育機関関係者（大学院生含む）
- ・参加者数：55 人
- ・参加機関：23

6 日（金）

講演「2050 年の仕事と大学」

- ・対象者：高等教育機関関係者
- ・参加者数：96 人
- ・参加機関：26

9 日（月）

北海道大学にはどんなバリアがあるのか～車いすユーザーから見た札幌キャンパス

- ・対象者：教員及び事務職員、高等教育機関教職員、高等学校教職員
- ・参加者数：46 人
- ・参加機関：12

12 日（木）

授業を構造化する：学生のやる気を高める授業づくり

- ・対象者：高等教育機関関係者（大学院生含む）
- ・参加者数：12 人
- ・参加機関：6

17 日（火）

教育における異文化コミュニケーション能力の開発

- ・対象者：高等教育機関関係者（大学院生含む）
- ・参加者数：4 人
- ・参加機関：2

2025 年 1 月

15 日（水）

ループリックをブラッシュアップする

- ・対象者：高等教育機関関係者（大学院生含む）
- ・参加者数：3 人
- ・参加機関：3

21 日（火）

English Communication Skills for the Global University

- ・対象者：高等教育機関関係者（大学院生含む）
- ・参加者数：7 人
- ・参加機関：4

30 日（木）

## 高等教育における学生支援のあり方

- ・対象者：高等教育機関関係者（大学院生含む）
- ・参加者数：111 人
- ・参加機関：37

31 日（水）

## シラバスをブラッシュアップする

- ・対象者：高等教育機関関係者（大学院生含む）
- ・参加者数：11 人
- ・参加機関：7

2 月

1 日（土）

## 多文化協同学習における学生ファシリテーターを育成する

- ・対象者：一般
- ・参加者数：17 人
- ・参加機関：10

6 日（木）

## 高等教育における障害のある学生の支援に関する研修会「コミュニケーションが苦手な学生の就活術～ガクチカが全てじゃない!～」

- ・対象者：高等教育機関関係者（大学院生含む）
- ・参加者数：82 人
- ・参加機関：37

7 日（金）

## 職場の多様性を活かす異文化コミュニケーション

- ・対象者：高等教育機関関係者
- ・参加者数：6 人
- ・参加機関：4

14 日（金）

## Simple Steps to English Syllabus Design

- ・対象者：高等教育機関関係者（大学院生含む）
- ・参加者数：2 人
- ・参加機関：2

18 日（火）

## 英語での授業：悩みと実践事例共有会

- ・対象者：高等教育機関関係者（大学院生含む）
- ・参加者数：7 人
- ・参加機関：4

3月

7日(金)

HUCI&教育改革室フォーラム

・対象者:高等教育機関関係者

・参加者数:151人

・参加機関:24

13日(木)

フォーマットを活用した英語メールライティング(基礎)

・対象者:高等教育機関関係者

・参加者数:8人

・参加機関:6

18日(火)

自分も大事、学生も大事～アサーティブなコミュニケーション

・対象者:高等教育機関関係者(大学院生含む)

・参加者数:17人

・参加機関:5

28日(金)

学生支援最前線:相談・支援現場が捉える最近の学生の修学に関わる現状と課題

・対象者:本学の教員及び事務職員

・参加者数:52人

・参加機関:1